

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.59

飯田市に育てられて

上智大学大学院博士後期課程

伊吹 唯 (東京都清瀬市出身)

私は、地域社会における外国にルーツを持つ方々との「共生」について研究しており、飯田市でフィールドワークをさせていただくようになって4年目になります。これまで、外国にルーツを持つ住民、日本語教室などのボランティア、飯田国際交流推進協会、飯田市の担当者などの皆さんに、主にインタビュー調査と、イベントや活動の見学による調査にご協力いただきました。どの方も、ご自身のライフストーリーや、飯田市における暮らし、ボランティア活動、多文化共生事業などについて感じていることを、時間をかけて丁寧に教えてくださいました。何度もお話を聞かせていただくうちに、私のことを家族のように気にかけてくださる方にも出会うことができました。

飯田市の方々に、研究者としても、人としても、育てていただいていると感じています。飯田市の皆さんの優しさや温かさに対して、自分にできることがあまりにも少ないと感じますが、研究をしっかりと形にしていくことがお礼の1つになると信じ、これからも精進したいと思います。



2017年12月に参加した「飯田国際交流の夕べ」